



てき丸君News 第27号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

http://www.zensanpairen.or.jp

第29回理事会を開催 定時総会提出議案など審議

当連合会の第29回理事会を5月24日に開催しました。

今回の理事会では、6月17日に第6回定時総会の開催を控えていることから、総会に提出する議案（平成27年度事業報告及び決算案、任期満了に伴う役員選任）や全国産業廃棄物連合会会長表彰の候補者を中心に、総会の運営等にかかわる議題が審議されました。

そのほか、産業・資源循環議員連盟との懇談会（懇談会の模様は2ページに掲載）、熊本地震と災害廃棄物処理の状況、平成27年度産業廃棄物処理業における人材育成方策検討調査結果などの報告を行いました。

なお、理事会の議事や総会提出議案の内容は、後日会員の皆様にお示しいたします理事会議事録及び総会議案書をご覧ください。

●連合会会長表彰 総勢392名が受賞●

全国産業廃棄物連合会会長表彰の候補者については、理事会での審議の結果、総勢392名の方々が受賞されることとなりました。受賞者の皆様、誠にありがとうございます。

表彰種類	受賞者数
功労者表彰	25
地方功労者表彰	74
優良事業所表彰	23
地方優良事業所表彰	124
優良従事者表彰	146
計	392

第6回定時総会及び関係行事開催概要

◆開催日 平成28年6月17日（金）

◆場 所 明治記念館
東京都港区元赤坂2-2-23
TEL 03-3403-1171

◆行事時間帯・会場

- ・臨時理事会 13:00~13:15
会場 鳳凰の間
- ・総会・表彰式 13:30~16:20
会場 蓬莱の間
- ・臨時理事会 16:35~16:45
会場 鳳凰の間
- ・講演会 16:50~17:40
会場 蓬莱の間
演題 真田幸村 虚像と実像
講師 真田 徹氏
真田幸村第14代
仙台真田家13代当主
- ・懇親会 18:00~20:00
会場 富士の間

●講演会は「真田幸村」テーマに●

定時総会閉会後の講演会は、真田幸村第14代・仙台真田家13代当主の真田徹（さなだ とおる）さんを講師に迎え、「真田幸村 虚像と実像」のテーマで行うこととなりました。皆様ご期待ください。

（総務部・古川）

中央環境審議会廃棄物処理制度専門委員会がスタート

廃棄物処理法の見直しを検討するため中央環境審議会循環型社会部会に設置された廃棄物処理制度専門委員会（委員長：大塚直・早稲田大学法学部教授）の第1回目の会議が、5月19日に東京都港区のTKP新橋カンファレンスセンターで開催されました。専門委員会の委員として、当連合会の永井副会長（法制度対策委員長、一般社団法人愛知県産業廃棄物協会会長）が出席しました。

会議では、初めに環境省廃棄物・リサイクル対策部の鎌形部長が挨拶したあと、山本企画課長、角倉産業廃棄物課長が廃棄物処理法の施行状況等について説明しました。その後、委員の質疑及び意見交換に移り、優良認定業者に対する優遇措置等の制度拡充、有害物質を含む廃棄物の区分、再生資材と廃棄物該当性の判断、食品廃棄物の不正転売と排出事業者責任などについて意見が出されました。

今後の専門委員会のスケジュールは、月1回から2回のペースで会議を開催し、本年中に報告書を取りまとめる予定です。次回開催は今月15日に関係団体ヒアリングが予定されており、当連合会もヒアリングに参加します。開催概要は下記をご覧ください。
（総務部・古川）

<http://www.env.go.jp/press/102594.html>

産業・資源循環議員連盟幹部と活発に意見交換

産業・資源循環議員連盟と当連合会幹部との懇談会が、5月24日に参議院議員会館で開催されました。

最初に、丹羽雄哉議員連盟会長から挨拶に立ち、全産連が取りまとめた廃棄物処理法等見直しに関する意見書について、「全国各地の事業者が日常業務の中で見直して欲しいと願っている要望事項をまとめた意見書であると聞いている。特に規制の合理化と事業者の育成に係る観点から見直しを求めており、事業を阻害する規制や適正処理を確保するための規制強化、また、優良認定制度の普及拡大に資する優遇措置の拡大、事業者の資質向上への支援など事業に携わる現場の声を十分に見直し検討の中に反映していただきたい。議員連盟としてもその為の支援をしていきたい」と挨拶されました。

続いて、当連合会の石井会長が挨拶し、「連合会としては法の見直しのための議論を重ねてきた。法の課題と見直しに係る論点を法制度委員会を中心に各部会や47都道府県協会の意見を踏まえ整理したものである。議員連盟の先生方にご理解いただき、是非、ご支援を賜りたい」と述べました。また、政治連盟の國中理事長は、「産業廃棄物業界は、今後、ますます高度化、装置産業化する事業にあって法制度の合理化、優良産廃業者の活躍の場の拡大、人材確保など様々な課題が山積している。産廃業界が『受け手』から『創り手』としての事業展開が出来るよう当政治連盟としても全産連と一体となって取り組んでいきたい」と挨拶しました。

次に、本日の議題である廃棄物処理法等の見直しに関する全産連意見（要望事項）について、森谷専務理事が資料に基づき説明しました。また、環境省より5月19日に開催された中環審循環型社会部会廃棄物処理制度専門委員会の概要について説明が行われました。

このあと、議員連盟の先生方と意見交換を行い、議員連盟としては全産連の要望事項の内容を受止めて、法見直しの検討の中に十分反映するように環境省に要請されました。当日の出席者は以下の通りです。

【産業・資源循環議員連盟】 丹羽雄哉（会長）、田中和徳（会長代行）、渡辺博道（幹事長）、吉野正邦（幹事長代行）、片山さつき（事務総長）、あかま二郎（事務局長）

【公益社団法人全国産業廃棄物連合会】 石井邦夫（会長）、門脇生男（副会長）小田島繁信（副会長）、城田裕司（副会長）、永井良一（副会長）、武田全弘（副会長）、越生昭徳（副会長）、本田昭（副会長）、浜野廣美（建設廃棄物部会長）、森谷賢（専務理事）

【全国産業廃棄物連合会政治連盟】 國中賢吉（理事長）、藏本忠男（副理事長）、川本義勝（業法担当理事）

【環境省 廃棄物・リサイクル対策部】

鎌形浩史（部長）、山本昌宏（企画課長）、角倉一郎（産業廃棄物課長）、水谷好洋（課長補佐）、竹花英彰（課長補佐）、山本泰生（課長補佐）、松岡賢（規制係）

（政治連盟事務局長・土井）



神奈川県協会第5回安全衛生大会を開催

公益社団法人神奈川県産業廃棄物協会（古敷谷裕二会長）は、平成28年5月19日に横浜情報文化センターにおいて第5回安全衛生大会を開催し、協会会員123名が参加しました。

古敷谷会長の挨拶の後、安全衛生スローガンに関する表彰式が行われました。協会会員から応募された合計147点から、最優秀賞1点、優秀賞3点が発表され、脇田茂氏（神奈川県産業廃棄物協会安全衛生協議会議長）から表彰者4名に表彰状が授与されました。



続いて、赤前幸隆氏（神奈川県労働局労働基準部安全課安全専門官）から「産業廃棄物処理業における労働災害防止対策の取組にむけて」という演題で講演がありました。赤前専門官は色々なデータを用い、処理施設がある自社内と荷を積み降ろしする客先で発生する事故の種類が全く異なるといった特徴を示したうえで、どのようにしたら産業廃棄物処理業界の事故を減らせるかとの観点から講演されました。

その後、労働安全コンサルタントの二階堂久氏から「ここは直そう！ 処理現場でよく見かける問題事例」という演題で講演が行われました。本講演は、“良い取り組み事例”と“ヒヤリとする事例”について、写真と動画での紹介を中心としたものでした。ヒヤリとする動画を用いての説明では、受講者からどよめきの声（および危ない！との声）が聞こえ、受講者にとって強く印象に残る講演であったと思われます。

最後に、事前に出された質問に対して、本大会の講師2名が壇上に座り、長谷川コーディネーター（神奈川県協会 相談役）の進行によって具体的な解説とともに回答が示されました。

受付から会場までのスペースには各種保安用品が多数展示され、開会前や休憩時間に参加者はそれらを手にとったり、熱心に説明を聞いたりしていました。（調査部：日浦）

部会便り ●建設廃棄物部会 混合廃棄物分科会●

平成28年度第1回混合廃棄物分科会を5月17日に開催しました。議題は①「廃棄物の処理及び清掃に関する法律適用上の疑義について（平成15年2月13日 環廃産発第90-2号 環境省産業廃棄物課長通知）の周知徹底について」、②「産業廃棄物処理業者チェックリストの取扱い」でした。

議題①では、「平成15年2月13日 環廃産発第90-2号 環境省産業廃棄物課長通知」について、各自自治体の解釈や問題点について意見交換を行いました。（調査部・鈴木）

官公庁関係ニュース

【経済産業省】 ◇省エネルギー型建設機械導入補助金 <http://www.eco-kenki.jp/index.html>

●INDUST 6月号特集「食品廃棄物不正転売事件」●

今年1月、愛知県の産業廃棄物処理業者ダイコーが行っていた食品廃棄物の不正転売事案が発覚しました。大手食品製造会社数社による食品系廃棄物が、同社を仲介し再び食品とし流通、一般に消費されていたというものです。事件後、環境省が行った調査では類似案件はなく、関係組織による再発防止対策が矢継ぎ早にうたれ、事態は収束に向かっています。その一方、処理業者の信用失墜や食品の安全性への疑念、食品ロスへの問題提起など、事件がもたらした爪痕は深いものがあります。今号は事件の真相と、再発防止に取り組む関係者の動きを特集します。（事業部・東方）

- 主な行事予定 - (6月14日～7月29日)

【6月】

- 14日 第108回青年部協議会幹事会
- 17日 第6回定時総会
- 20日 第2回再生砕石分科会
- 29日 最終処分部会運営委員会・処分場早期安定化分科会合同会議

【7月】

- 1日 青年部協議会第17回通常総会
- 6日 第1回マニフェスト推進委員会
- 8日 産業廃棄物処理実務者研修会（千葉）
- 11日 第2回安全衛生委員会
- 12日 第30回理事会
- 15日 産業廃棄物処理実務者研修会（静岡）
- 20日 産業廃棄物処理実務者研修会（神奈川）
- 29日 第1回全国正会員事務局責任者会議

平成28年度産業廃棄物処理実務者研修会のお知らせ

平成28年度におきましても、産業廃棄物処理実務者研修会を開催します。日程が決まりましたので、お知らせします。受講されたい方は、全産廃連HPから受講申込をされるか、あるいは受講申込書を入手の上、申込手続をしてください。受講料 7,200円（テキスト代・税込）。

<日程>

	開催地	開催期日	会場名	定員 (人)
1	千葉県	平成28年 7月 8日 (金)	千葉県自治会館	140
2	神奈川県	平成28年 7月20日 (水)	Lプラザかながわ	100
3	広島県	平成28年 8月23日 (火)	広島県情報プラザ	150
4	大分県	平成28年 9月14日 (水)	大分商工会議所	150
5	三重県	平成28年 10月 6日 (木)	四日市商工会議所	150
6	佐賀県	平成28年 10月25日 (火)	マリトピア	150
7	群馬県	平成28年 11月 8日 (火)	群馬建設会館	150
8	沖縄県	平成28年 11月18日 (金)	カルチャーリゾートフェストーン	150
9	滋賀県	平成29年 1月17日 (火)	ピアザ淡海	150
10	東京都	平成29年 2月24日 (金)	ベルサール西新宿	150

<カリキュラム>

10:00 12:00 12:50 14:30 16:00 16:30

産業廃棄物処理の基礎	昼休み	産業廃棄物の委託処理 と委託契約	産業廃棄物管理票・ 帳簿	質疑応答・ 修了証の交付
------------	-----	---------------------	-----------------	-----------------

すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

<受講申込・問合せ先>

受講を希望される方は、下記の（公社）全国産業廃棄物連合会HPからのインターネット申込み又はお問合せ先にご連絡ください。

<http://www.zensanpairen.or.jp>

<問合せ先>

（公社）全国産業廃棄物連合会事業部

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

※本研修会は、継続学習制度（CPDS）の講習会（（一社）全国土木施工管理技士連合会）に認定されております。